

卷之三

人間はひとくきの葦にすぎない。
自然の中で最も弱いものである。

十日町中魚沼地域連合高齢者協議会

会員の皆様のご協力ならびにご支援をいただきながら、精一杯がんばつていいきたいと思ひます。一無気力感動・無責任・・・

私は自身、しかし、ないといつ・・・

「無気力感動」の意味を理解するには、まず「無気力」と「感動」の意味を理解する必要があります。

「無気力」は、通常の意味では、精神的・体力的に衰弱した状態を指す言葉です。しかし、この文脈では、より広い意味で、物事に対する意欲や行動力の欠如、無動機的な状態を指している可能性があります。

「感動」は、通常の意味では、感情的影響を受け、心を打たれた状態を指す言葉です。しかし、この文脈では、より広い意味で、物事に対する感覚的反応や、その反応による行動の変化を指している可能性があります。

したがって、「無気力感動」は、物事に対する意欲や行動力の欠如と、その結果として生じる感覚的反応や行動の変化の複合的な状態を指す言葉であると言えます。

会長就任にあたり

星野
三智雄

第一七回定期総会で会長という重大的な責務を負うことになりますた。

会員の皆様のご協力ならびにご支援をいただきながら、精一杯がんばつていきたいと思います。

安心・信頼

—医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括支援システム」をより良い仕組みにしていかなければなりません。私たち、「自分の足で歩く・考へる・行動する」ことの出来る健康一番大切だと考えております。

二〇二五年問題と言われておりますが、九年後には確実にやってきます。「後期高齢者」が大変に多くの現実の中で、それまでに解決の道筋を見つけていかなければならぬ問題が山積しております。地域包摺支援システムは十日で二〇一七年四月一日より制度が発足します。私たちも、中南町でこれをやっていかなければなりません。しかし、力で地域のなかに溶け込んで解決していくかなければなりません。

現社会は、多くの困難な課題・問題が山積みな状態となつておりま

定期総会報告

井口捨三郎

(1) **十日町地域高齢協会**
第一七回定期総会

第一回定期総会

五月二八日、十日町市のラポート
十日町で定期総会を出席代議員等
(役員を含む) 三三名で開催いたし
ました。

第1部の総会前段講演会には県連
合高齢協早川武男会長から「新潟高
齢協の課題と対処方法」と題し講演
をいただき、高齢協組織の置かれて
いる現状を共有することができまし
た。



田部第2回定期総会では、新運動方針と予算案の審議が、三ヶ月間で改選はされ、役員改選は、三月六日開催され、三月三十日までに決議された。田部第2回定期総会では、新運動方針と予算案の審議が、三ヶ月間で改選はされ、役員改選は、三月六日開催され、三月三十日までに決議された。

新しく会長には星野三智雄さん（J
P退職者の会）が選出されました。田村会長が退任され、
員一覧をご覧ください。一六年度役

なお、梅谷守民主党新潟県第6
区支部長・太田祐子十日町市議会
議員からは、総会宛メツセジをいた
だきました。

県高齢協

第一回定期總會

第3部の恒例の懇親交流会は山口連合十日町支部長・高井労金十日町交わし祝辞を玉木総合生協長岡支局長から交わした。乾杯。盃を

七月二二日、新潟駅前のガレツソ
ホールで総会が開催されました。ホ
ーム会では労金・総合生協の活動資
金援助の削減方針を受け、現一二地
域協議会・二支部から、七地域協議
会会・四支部に再編（現職の連合に合
わせて当協議会は支部に）するとい
う予備提起がありました。支部でない
く地区協議会など本部と直接つなが
る組織対応を求める発言しました。
また、名称は連合新潟高齢者協議
会から新潟県退職者連合に変更され

①

支部定期総会
ミニコンサート
『尺八演奏&トーク』

加盟組織紹介②

生活を守り、生きがいを求めて

前中魚支部長 水落徹

『今！ 私の楽しみ』

親睦旅行（昨年は日帰り旅行）

3

・ 映画鑑賞 & 茶話会

4

※④ 中魚支部だよりの発行（年四回）

卷之五

親睦旅行（昨年は日帰り旅行）
『奥只見湖遊覧と魚沼の一日』

新退教の正式名は（新潟県退職教員連絡協議会）です。本部は新潟市にあり、県内には一三の支部があります。中魚支部は、その中の一つです。四月時点の会員数は七五名であります。中魚支部の事務局は丸山町の教員会館内に置き、県本部からの窓口ともなっています。会員は、現職時に公立小中学校等に勤務されていた教員、養護教員、事務職員、管理職教員で、バラエティ一な構成です。また、定年前に退職された方や県外に出られた方も加えられます。

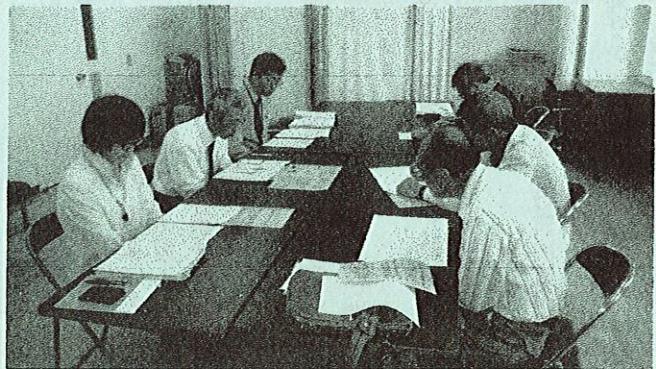
が、県本部の主催する事業もあります。活動にあります。中魚支部は、退職会員同士が手をつなぎ合い、「退職後の生活を守り、生きがいを求め、互いに楽しく学びあう」会員同士の「憩いの場」を目指して活動しています。

〔昨年度の中魚支部の主な活動〕

この課題には、
②①魅有力ある会に
等が必要です。
（組織改革）

自治体要請行動

に関する要請書に対する回答



去る五月一日市役所会議室にて、標記要請書に対する回答およびに説明をいただきました。回答は四頁びに会長退任にあたつて！

先般の第一七回十日町中魚沼地域会連合高齢者協議会定期総会において、会長、副会長と合わせて一二期六年、その前の前の一幹事、二年間事務局長を退任させました。この間、多大な労力を發揮していただきありがとうございました。

NTT労働組合退職者の会
魚沼地区協議会十日町班
田村功一

お知らせ

お世話になりました。この間、多くの方々から力強いご支援/ご協力をいただきました。今後高齢協運動が厳しい状況になると想いますが、ますますのご発展とご活躍を祈念致します。

第七回学習会

テーマ

- いざというときに役立つ
- ・遺言の書き方
- ・相続の手続き
- ・成年後見

期日

十月二十八日(金)
午後三時半～五時半

会場
十日町情報館
第一集会室

講師
公証人役場 長岡合同役場

公証人
柴崎 周市 様

編集後記

七月十日実施された参議院議員選挙に際しましては、皆様方のご協力選舉により、森ゆう子さんを当選させます。自治体要請行動に対する回答の記載では、もつと具体的な内容を載せています。これができれば良かったと反省します。

広報担当副会長・井ノ川

役職	会長	星野 三智雄	J P退
副会長	井ノ川 良郎	市川 正	N T T退
事務局長	井口 捨三郎	小野塚 民治	県退会
幹事	佐藤 洋三	吉太郎 新退教	J P退
監事	高橋 光男	新高退	J P退
樋熊 児玉	野上 正一	NTT退	
横山 富彦	出口 光男	新高退	J P退
児玉 良夫	野上 正一	NTT退	
富彦 鉄道退	出口 光男	新高退	J P退
真 越交退	野上 正一	NTT退	
織労 O B	出口 光男	新高退	J P退

一六年度役員一覧

十 福 第 1554 号
平成 28 年 3 月 25 日

十日町・中魚沼地域連合高齢者協議会

会長 田村 功一 様

十日町市長 関口 芳史

具体的には今年度川西地域に「小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型グループ」中里地域に「小規模多機能型居宅介護事業所、サービス付き高齢者住宅」を建設中です。
また、市民から「観覚障がいのある方でも介護サービスの利用ができますか」との意見が 2 件ありました。
「要介護または要支援と認定されれば、利用することが出来ます。」と回答いたしました。

要請書に対する回答について

日頃、市の各種事業、施策にご理解とご協力いただきお礼申し上げます。
さて、平成 28 年 1 月 26 日付要請書につきまして、下記のとおり回答いたしました。

記

1. 地域包括ケアシステムの構築について

平成 26～27 年度において、新潟県補助事業により「医療と介護の連携システム」の構築を行っております。平成 28 年度からは介護保険特別会計に移管し、事業の拡充を行ってまいります。

今後、整備される小規模多機能型居宅介護事業所等では地域との連携、意見の反映が必要となります。

2. 予防給付事業の移行プロセスについて

十日町市では平成 29 年度から要支援の訪問介護、通所介護を総合事業へ移行します。
平成 28 年度におきまして、移行の準備として、事業所の意向確認、単価設定等を検討してまいります。

3. 地域包括支援センターの拡充強化策について

今まで、3 箇所に設置していました、地域包括支援センターを平成 27 年度から 5 箇所にいたしました。
より地域に密着した対応が出来るものと考えております。

4. 第 6 介護保険事業計画の進捗状況について

当市では日常生活圏域を全市を対象として、1 圏域と考えております。
このなかで、施設整備等を行っていきます。

5. 基本チェックリストについて

まず、介護認定の申請で窓口に来られた方については基本チェックリストは実施せず認定調査等の手続きを進めます。また、相談の中でも基本チェックリストでの判定が必要との判断をした場合には、市保健師等の専門職がチェックを行うか、地域包括支援センターへつなぎ、センターの専門職がチェックを行います。

6. 介護従事者の確保、処遇改善の取り組みについて

従事者の確保、処遇改善については当市のみならず、全国的な問題となっております。しかし、全国一律な制度であり、今後の国の動向を注視してまいります。